

令和7年度学校教育自己診断アンケートの結果について

学校教育自己診断アンケートにご協力いただきありがとうございました。アンケートの集計が整いましたので、集計結果をお知らせいたします。

【アンケート結果の概要】

アンケート調査全22の質問項目に対して、肯定的にとらえていただいた回答(A+Bが85%以上)が19項目という結果になり、本校の教育活動にご理解いただいていることに感謝申し上げます。

1. 子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。	2. 子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。	3. 子どもが授業で自分の考えをまとめたり、伝え合ったりする機会がある。	4. 子どもは、授業等でコンピュータ(クロームブック)を活用している。	5. 子どもは、英語活動が楽しいと言っている。
6. 子どもは、家庭で自主的に学習している。	7. 子どもは、学校で実施されている行事を楽しみにしている。	8. 学校は、子どもの評価を適切・公平に行っている。	9. 学校は、子どもの学習、生活や健康について気軽に相談できる。	10. 学校は、子どもの間違っただけを指導してくれる。
11. 学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	12. 学校は、子どもに生命を大切に、他人への思いやりを学ぶ機会を育てようとしている。	13. 学校は、子どもが自分を大切に、他人への思いやりを学ぶ機会がある。	14. 学校は、すべての教育活動において、子どもの人権を尊重する姿勢で指導にあたっている。	15. 学校は、食事の重要性や食文化など、食に関する指導に取り組んでいる。
16. 学校は、子どもたちが健康で安全な生活が送れるよう適切に取り組んでいる。	17. 学校は、地震・火災・不審者等に対する危機管理を適切に行っている。	18. 学校が保護者に出す文書や事務連絡等は適切である。	19. 学校は、保護者や地域の人が授業を参観する機会を設けている。	20. PTA活動に参加しやすい。
21. 学校は、保護者や地域との連携を大切にしている。	22. 小中学校でとりくんでいる小中一貫教育は評価できる。	<p>A ● :あてはまる B ● :どちらかといえばあてはまる C ● :どちらかといえばあてはまらない D ● :あてはまらない E ● :わからない・無回答</p> <p>A+B 肯定的回答 C+D 否定的回答</p>		

【アンケート結果より】(◎肯定的回答が高い・▲肯定的回答が低い)

◎項目「4. 子どもは、授業などでコンピュータ(クロームブック)を活用している。〈肯定的な回答〉96%

一人1台の学習者用端末を積極的に利用するために、校内では研究を進め、教員の研修を行っています。児童の学力向上に効果的な一斉指導、一人ひとりの学習進度に合わせた個別学習、日々の心と体の健康状態についてのチェック等で活用しています。また持ち帰って、課題をして提出までをご家庭でできるような取り組みも進めています。

◎項目「7. 子どもは、学校で実施されている行事を楽しみにしている。〈肯定的な回答〉97%

小中学校の施設が一体となったことにより、9学年が一緒に取り組むことができるのは、南花台小学校の強みです。また、保護者のみなさまや地域の方々の参加やご協力によって、安全で工夫を凝らした行事を企画し運営できています。子どもたちの努力はもちろんですが、みなさまの温かいご支援の賜物と、とてもありがたく思います。

◎項目「9. 学校は、子どもの学習、生活や健康について気軽に相談できる。〈肯定的な回答〉96%

担任をはじめ学校の教員全員でご家庭からの相談がしやすいような環境づくりに取り組んでいます。学校からも連絡させていただくことで、学校の様子を伝えながら、ご家庭と連携が取れるような体制づくりをしています。

◎項目「16. 学校は、子どもたちが健康で安全な生活が送れるよう適切に取り組んでいる。〈肯定的な回答〉95%

保健室が体調不良やけがをした際に来室しやすいように、養護教諭を中心に環境整備に取り組んでいます。食物アレルギー対策委員会や児童の安全と危機管理のために教員研修を実施しています。また「晴れときどき保健室」で健康についての情報を発信して、ご家庭にも協力していただきながら健康への取り組みを進めています。

◎項目「11. 学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。〈肯定的な回答〉94%

「いじめは許さない、見逃さない、見過ごさない」という意識を持ち、日々子どもたちへ指導を行っています。本校では、日々の情報交換、年5回の友だちアンケート、毎日のこころの記録(クロームブックを活用)、非行防止教室、理解教育、道徳教育や人権教育などいじめ防止のために取り組んでいます。94%と肯定的な回答をとても多くいただいておりますが、否定的な回答にも注視し、さらに取り組んでまいります。

◎項目「12. 学校は、子どもに生命を大切に、社会のルールを守る態度を育てようとしている。〈肯定的な回答〉96%

上記の2項目について、道徳教育や人権教育の観点を含めて、教育活動全般で自分と他者を大切にすることを心がけて取り組んでいます。また授業においては授業規律、学校生活については「南小っこの生活」でルール作りをし、遵法意識が身につくようにしています。

◎項目「19. 学校は、保護者や地域の人が授業を参観する機会を設けている。〈肯定的な回答〉98%

みなさまのご協力により、とても多くの保護者が授業参観や学校行事に参加いただいております。ありがとうございます。これからは開かれた学校づくりを目指して、たくさんの方が来校する機会を設けていきたいと思っております。

▲項目「6. 子どもは、家庭で自主的に学習している。〈肯定的な回答〉64%

家庭学習週間を毎学期行い、家庭での学習習慣の定着を図る取り組みをしていますが、例年この項目の数値が低い状態が続いています。より一層の啓発やICTの活用等、工夫しながら取り組みを進めたいと思っておりますので、保護者のみなさまもお声かけ頂きますようお願いいたします。

▲項目「20. PTA活動に参加しやすい。〈肯定的な回答〉63%

PTA役員会のアンケートでも「活動内容がわかりづらい」等のご意見をいただいております。みなさんに組織についてとPTAの取り組みを発信しながら、保護者のみなさまが参加しやすいようにしていきたいと思っております。

様々なご意見をこれからの教育活動に生かしていきたいと思っておりますので、今後も更なるご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。